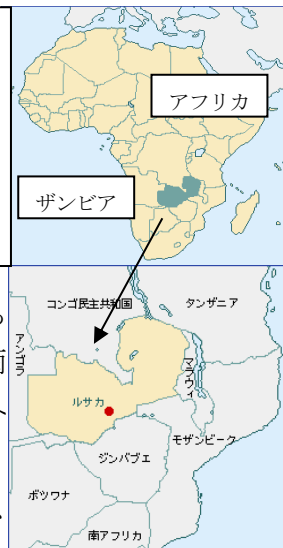


認定 NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会

ORMZ ニュース第 154 号 (R6.6.10)

事務局：宮崎市生目台西 4-7-7 (メール info@ormz.or.jp) 文責：日高良雄



はじめに 6月となりました。今年は全国的に梅雨入りが遅れていて、3日からの週、宮崎は五月晴れが続いていました。そしてようやく8日、九州南部の梅雨入りが報道されました。これからは梅雨の大雨が懸念されますので、皆様、豪雨への備えを怠らないようにしましょうね。

さて、ORMZ ニュース第154号では、ヘルスポスト引き渡し式のお知らせに、巡回診療の様子などについてお伝えします。

皆様にはこれまでの多大なるご支援に心から感謝申し上げます。

ヘルスポスト引き渡し式について

現地事務所長から、ルアノヘルスポストの引き渡し式（ハンドオーバーセレモニー）を、6月28日（金）に開催することになったと報告がありました。以下報告内容からです。

「チサンバ郡保健局のダイレクターとチーフ・チャムカ、在ザンビア日本国大使館が同日で同意してくれています。他の関係者には、チーフや保健局ダイレクターから連絡がされるとのことですが、招待状や式次第など式典について、ダイレクターと相談しながら進めていきます。」

当日は、山元香代子先生（当法人副理事長）がザンビアの辺地医療を支援する会の代表として参列する予定です。

現地活動報告（山本ひとみ）

【巡回診療】

5月8日 ルアノ

- ・診療数 99 名、マラリア陽性数 22 名中 9 名 妊産婦検診 24 名
- ・主な訴え、疾患等：気道感染症、胃腸炎、腰痛などからだの痛み、結膜炎など目の疾患
- ・重症例、搬送例：0 名
- ・予防接種の種類：OPV(経口ポリオ)& PCV(肺炎球菌)&DPT-HepB-Hib (五種混合:ジフテリア, 百日咳, 破傷風, B型肝炎, ヒブ)&ROTA(ロタウイルス):8, MRV(麻疹風疹):14, IPV(不活化ポリオ):8, BCG: 2
- ・超音波検査受診:3 名
- ・5 月よりルアノはカプチヘルスポスト (Kaputi Health Post)の管轄になった。しかし、カプチヘルスポストにはワクチンを保管する冷蔵庫がないため、予防接種用のワクチンは引き続きチペンビルーラルヘルスセンター(Chipembi Rural Health Centre)で受け取る。

マラリアの子が、座るのもしんどいとのことで床に寝ていた



道中での診察の様子

〈道中の診察2件〉 ・数か月前に屋根から落ちた男性。レントゲン検査で骨に異常がないことは確認済み。脚や腰の痛みが続き、背骨の検査をUTHで受けたが、結果はまだ知らされていない。ひどい痛みがあるため、注射をうった。

5月15日 サンダラ

- ・診療数 42名、マラリア陽性数0 妊産婦検診6名
- ・主な訴え、疾患等：気道感染症、腰痛などからだの痛み、胃腸炎、消化器疾患、結膜炎など目の疾患
- ・重症例、搬送例：なし
- ・予防接種：チペンビヘルスセンターにワクチンがなく(BCG, IPVはあったが、OPV, PCV, DPT, ROTAは在庫なし)、カプチヘルスポストのスタッフは同行せず。接種は行われなかった。
- ・道中の診察：左膝のけがが化膿してる女性、腹痛の女性
- ・妊産婦検診で来ていた女性の数名は、リテタヘルスポストで1～2回検診を受けていた。ファミリープランニングも同様の人がいた。
- ・雨季明け第1回の巡回診療で、来た人は少なかった。
- ・検査場所の庇、診察や妊産婦検診を待つ人の庇が大きくなっていった。
- ・ノートを保管している箱がシロアリにやられ、ほとんどのノートが使用不能になった。そのため、カルテノートは番号1から仕切り直しとした。



写真→

5月29日 ニャンカンガ

- ・診療数 150名、マラリア陽性数21名中9名 妊産婦検診4名
- ・主な訴え、疾患等：気道感染症、腰痛などからだの痛み、皮膚疾患、胃腸炎
- ・重症例、搬送例：なし
- ・ムワプラヘルスポストにワクチンがなく、予防接種は行われなかった。
- ・超音波検査受診：0
- ・左手の甲を蛇にかまれた女性。傷はふさがり、「手の指も動せるよ」と傷口を見せてくれた。傷口がなくなるには時間がかかりそうだが、きれいに治っており、安心した。
- ・来月からカルテ用ノート代は3クワチャになると伝えられた。
- ・4歳のマラリア検査陽性の男の子。薬を飲むために水を飲んだら、吐いてしまった。相当苦しかったよう。
- ・夫婦でHIV検査を受けたカップルがいた。お互いのステータスを知ることは良いことである。一人だけが検査を受けても、相手がステータスを知らないと意味が無いとも言える。夫婦そろって検査を受けるのはとても大事。ほかのカップルも二人そろって検査を受けてほしい。

賛助会費・ご寄附の納入は辞退します

・2月に開催しました総会にて本年中の法人解散の方針が決まりました。なお、これまでいただいたご寄附等による正味財産が多額であることから、今年の賛助会費、ご寄附は辞退します(不要となりました)ので、ご理解くださいますようお願いいたします。

多くの皆様のご支援に心から感謝申し上げます。